

令和 2 年 度

石狩市教育委員会会議（7月定例会）議案

石 狩 市 教 育 委 員 会

日 程

日 時 令和2年7月28日(火) 13時30分

場 所 市役所本庁舎 市議会第2委員会室

日程第1 署名委員の指名

日程第2 議案第1号 令和2年度石狩市奨学生の決定について【非公開】
承認第1号 令和2年度一般会計予算(第7号補正)について

日程第3 教育長報告

日程第4 協議事項

① 石狩市教育委員会の点検・評価について(令和元年度実施分)(継続)

日程第5 報告事項

① 令和2年度一般会計予算(第7号補正)について

② 第三期石狩市教育委員会特定事業主行動計画の取組状況について

日程第6 その他

日程第7 次回定例会の開催について

令和2年 8月 日() 時 分開催

承認第1号

令和2年度一般会計予算（第7号補正）について

令和2年7月28日提出

教育長 佐々木 隆 哉

このことについて、石狩市教育委員会教育長事務専決規程（昭和53年教育委員会訓令第1号）第2条第1号の規定に基づき専決し、令和2年第3回石狩市臨時会において議決されたことから、同条第2号の規定に基づき報告し、承認を求める。

令和2年度一般会計予算（第7号補正）

〔歳入〕 総額 197,448千円 (単位：千円)

款	項	金額
16 国庫支出金	2 国庫補助金	197,448

〔歳出〕 総額 432,000千円 (単位：千円)

款 項 目	事 業 名 称	補正前の額	補正額	補正後の額
10款1項4目	学校教育活動再開支援事業	0	42,000	42,000
10款1項4目	教育情報化整備事業	30,339	390,000	420,339

教育長報告
(教育委員会事務局の主な動き)

令和2年7月28日
教育委員会会議提出

7月2日	木	衆議院議員池田真紀代議士 厚田学園視察対応	厚田学園
3日	金	厚田学園校歌額装受贈	教育長室
		黒川淳司江別市教育委員会新教育長 着任挨拶	教育長室
7日	火	市教委学校訪問③(紅南小、花川南小)	
		定例校長会議(7月)	りんくる交流活動室
8日	水	学校力向上に関する総合実践事業 地域協議会	生振小学校
9日	木	市教委学校訪問④(南線小、樽川中)	
10日	金	令和2年度石狩市奨学審議委員会	201会議室
		小樽海上保安部長来庁(小中学生向け海難防止啓発の件)	教育長室
13日	月	市教委学校訪問⑤(浜益小、浜益中)	
14日	火	JA いしかり、JA 北石狩から給食用米受贈	庁議室
		教育委員会事務局管理職会議	庁議室
		定例教頭会議(7月)	りんくる交流活動室
15日	水	建設文教常任委員会	議会第1委員会室
		市教委学校訪問⑥(花川北中)	
16日	木	7月期教育長会	石狩教育研修センター
		令和2年度第1回石狩教育研修センター教育委員会議	石狩教育研修センター
		石狩八幡小学校学校運営協議会委員 辞令交付	石狩八幡小学校
17日	金	令和2年度第3回石狩市議会臨時会	本会議場
		浜益小学校自主公開研究会	教育長室
20日	月	市教委学校訪問⑦(双葉小、花川南中)	
21日	火	市教委学校訪問⑧(石狩中、石狩八幡小)	
		教育委員勉強会	議会第2委員会室
		石狩管内教育懇談会	TKP ガーデンシティ札幌駅前
28日	火	教育委員会議7月定例会	議会第2委員会室

質問者@党派 ■質問事項	質 問 の 趣 旨	答 弁 要 旨
【補正予算質問】 神代知花子@無所属 ■GIGAスクール構想 実現に係る教育情報化整 備事業について	①1人1台端末・周辺機器調達までの今後のスケジュール及び緊急時以外の家庭学習での利用を効果的にする活用計画の策定、公表について 【再質問】 ・非常時の対応のため再度各家庭に端末の所有等を調査する考えはあるか	周辺機器は早期に入札を予定。1人1台端末の整備等は、プロポーザル方式により9月上旬の選考を予定。GIGAスクール構想の整備の趣旨、活用方法を保護者等に周知し、活用計画を公表予定。 【答弁】 ・各家庭に対し再度調査を行っていく予定。
	②校務系システムのクラウド化のメリット・デメリットは？また、校務系システムのクラウド化に伴うガイドライン策定の必要性について	クラウド化のメリットは、セキュリティ水準の担保、安全で安価なサーバー管理の実現や柔軟な拡張性の確保、学校間で教材研究のデータ共有が可能になる等、効率化や指導充実の可能性が広がる。デメリットは特に想定されない。現在、学校では「学校情報セキュリティマニュアル」を運用中であるが、クラウド化にあたり、オンライン活用に対応した「セキュリティポリシー」の策定が必要と認識している。
	③個人情報保護条例に規定する「オンライン結合による提供の制限」と国からの通知の関係について	クラウドの活用については、石狩市個人情報保護条例で規定する「オンライン結合」となるが、条例上で制限している「個人情報を実施機関以外のものへ提供」することにはあたらない。
	④これまでの市立学校特別支援学級等におけるICT環境の整備の経過と活用について。また、今予算において特別教育支援機器が措置されていない理由について 【再質問】 ・必要性に応じて更なる予算化の考えは	特別支援学級では、電子黒板やタブレット等を使用し、児童生徒の障がいの特性に応じて指導を行っている。今回の整備は、視線入力装置や点字ディスプレイ等が対象で、本市においては該当する児童生徒はいなかった。 【答弁】 ・新たな機器が必要となった際には、予算要求の中で対応を予定している。
	⑤端末の保守・管理、通信費用等に係る費用の見通しは	端末の修理については都度行うが、現段階では、具体的な費用はお示しできない。通信費について文部科学省では、通信費の負担に対する支援措置を講じておらず、全国市長会や都市教育長会において、財政支援の緊急要望を行っており、今後の国の対応を注視。
	⑥現在配置されているICT支援員の増員についての考えは 【再質問】 ・端末整備後のサポート体制について	学校が日常的にICTを活用できる体制づくりの推進にはICT支援員の増員が必要であると認識しているが、人材確保や財源に課題があり、引き続き、道や国に対し支援を求めていく。 【答弁】 ・GIGAスクールサポーターのほか、ICT支援員がサポートに対応、引き続き人材の確保や財源について道や国に支援を求めていく。

質問者@党派 ■質問事項	質 問 の 趣 旨	答 弁 要 旨
【補正予算質問】 蜂谷三雄@日本共産党 ■G I G Aスクール構想 実現に係る教育情報化整備事業について	①1人1台端末の導入に係る学校現場の負担について	1人1台端末を使いこなすためには、教員の様々な習熟が求められ、負担軽減のため、研修の機会の提供は重要と考えている。今後、学校の意見を聴きながら、研修を実施していく。
	②G I G Aスクール構想実現に係る整備費用の負担のあり方について 【再質問】 ・ランニングコストや端末の更新費用等は国が負担すべきと考えるがいかがか	G I G Aスクールは、導入後の将来にわたる費用負担も含め、地方自治体の財政に与える影響は大きいと認識している。今後、国による更なる財政支援が必要なことから、全国市長会や都市教育長会をはじめ、関係各団体から国に対し要望を行っているところ。 【答弁】 ・今回のG I G Aスクール構想の前倒しは、新型コロナウイルス感染症のまん延に係り急遽行われたもの。引き続き、全国市長会や都市教育長会を通じて国に要望を行っていく。